



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月10日
東

上場会社名 株式会社ヴィンクス 上場取引所
 コード番号 3784 URL <https://www.vinx.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 今城 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 竹内 雅則 (TEL) 03-5637-7607
 四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	21,669	5.9	1,934	14.6	1,944	15.8	1,245	18.9
2020年12月期第3四半期	20,459	△9.5	1,688	9.9	1,679	11.8	1,047	4.5

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 1,396百万円(32.1%) 2020年12月期第3四半期 1,057百万円(9.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	74.06	—
2020年12月期第3四半期	62.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	19,354	10,681	50.8
2020年12月期	18,768	9,426	46.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 9,839百万円 2020年12月期 8,715百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	6.50	—	7.50	14.00
2021年12月期	—	7.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	4.6	2,340	10.0	2,305	10.0	1,345	10.0	79.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	17,718,000株	2020年12月期	17,718,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	900,572株	2020年12月期	900,572株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	16,817,428株	2020年12月期3Q	16,817,428株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料につきましては、2021年11月10日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による内外経済の停滞等、先行きが不透明な状況となっております。

当社グループの主要顧客分野である流通・サービス業界は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出の自粛やインバウンド市場の消失など、消費者のライフスタイルが大きく変化しており、各店舗における営業時間やサービス形態の見直しを余儀なくされています。またその影響は、業種業態によって明暗が大きく分かれるような状態となっております。一方、「ニューリテール」と呼ばれるAIやIoT等の新技術を利用した新たな小売業が模索され、新しい無人店舗技術等、技術競争が活発化しております。

このような環境の中、当社グループは、「アジアにおける流通ITのリーディングカンパニーを目指す」を経営ビジョンとして、「ニューリテール事業の具現化」及び「既存事業の高度化」を重点施策として、更なる事業成長と安定的収益の確立に注力し、企業価値の一層の向上に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間において実施した主な施策といたしましては、次のとおりとなります。

① ニューリテール戦略の実行

イ. 関東地方を中心として展開する大手スーパーより、次世代キャッシュレス・セルフPOSシステム及びスマートフォンを利用したPOS等のスマートPOSシステムの導入拡大案件を受注いたしました。

ロ. 大手化粧品ブランドより、SalesforceクラウドによるECバックオフィスシステムの構築案件を受注いたしました。

② 特定顧客(注1)事業の深耕

イ. 大手総合小売業グループより、店舗関連業務に関する基幹システムのリプレイス案件を受注いたしました。

ロ. 関東地方を中心として展開する大手スーパーグループより、基幹システム構築支援案件を受注いたしました。

ハ. 関東地方を中心として展開する大手ディスカウントストアより、物流センター統合案件を受注いたしました。

ニ. 関東地方を中心として展開する大手スーパーより、基幹システムのリプレイス案件を受注いたしました。

ホ. 大手総合小売業グループよりファシリティ関連の基幹システムのリプレイス案件を受注いたしました。

③ プロダクト事業の強化

イ. 近畿地方の生協グループより「MDw a r e自動発注」の導入案件を受注いたしました。

ロ. 関西地方を中心として展開する鉄道会社グループより基幹システム「AP-V i s i o n」の導入案件を受注いたしました。

ハ. 関東・北陸地方を中心として展開する食品スーパーより基幹システム「MDw a r e」の導入案件を受注いたしました。

④ リテールソリューション事業の拡大

イ. 全国に展開する大手ファストフードよりキャッシュレス対応案件を受注いたしました。

ロ. スーパーマーケット・アパレル・ドラッグストア等7社より、RPA(注2)の導入案件を受注いたしました。

ハ. 大手アパレル・ファッションブランド企業より、ポイントシステム案件を受注いたしました。

ニ. 中国及び四国地方を中心として展開するドラッグストアより、基幹システムのインフラ案件及びスマホアプリ導入案件を受注いたしました。

ホ. 全国に展開する大手調剤・ドラッグストアより次期POSシステム案件を受注いたしました。

ヘ. 関東地方を中心として展開する大手食品スーパー2社より次期POSシステム案件を受注いたしました。

⑤ グローバル市場の拡大

イ. マレーシア大手財閥グループのホテル向けチェックインシステムの導入展開案件を受注いたしました。

ロ. ASEANに進出する大手カルチャーストア向けPOSシステムの導入支援案件を受注いたしました。

ハ. 全国に展開する大手ドラッグストアより、アジア展開案件を受注いたしました。

⑥ 経営基盤の強化

- イ. クラウド型サービスの提供拡大や利用料型サービスなどストック型ビジネス（サービス事業）の拡大を推進しました。
- ロ. 当社グループにおけるシステム開発の生産性向上を図るべく、中国及びベトナムでのオフショア開発や経営管理体制とプロジェクト管理体制を確立するために必要な各種施策を実施してまいりました。また、プロジェクトマネージャーの育成にも注力し、各プロジェクトにおける運用・品質管理を強化するためにPMO（注3）を中心として、品質を保持しながら計画的且つ効率的にプロジェクトを遂行することに取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間に関する業績は次のとおりとなりました。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により海外売上の減少はあったものの、国内小売業におけるDXのニーズの高まりと、既存顧客への更なる深耕が奏功したこと等により、216億69百万円（前年同期比5.9%増）と増収となりました。

利益面につきましては、生産性の向上等により、営業利益19億34百万円（前年同期比14.6%増）、経常利益19億44百万円（前年同期比15.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益12億45百万円（前年同期比18.9%増）と増益となりました。

（注1）特定顧客

各業種業態の有力企業であり、当社が主要ITパートナーとしてプロダクトの提供やソリューション開発に加え、保守・運用業務まで含めて総合的にサービスを提供している顧客のことをいいます。

（注2）RPA（Robotic Process Automation）

これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化することをいいます。

（注3）PMO（Project Management Office）

組織におけるプロジェクトマネジメントを統括・管理することを専門として設置された部門のことをいいます。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は193億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億85百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が前連結会計年度末比3億60百万円の増加、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比6億73百万円の増加、工具、器具及び備品が前連結会計年度末比1億70百万円の減少、ソフトウェアが前連結会計年度末比1億87百万円の減少となったことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債総額は86億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億69百万円の減少となりました。これは主に、買掛金が前連結会計年度末比3億87百万円の増加、未払法人税等が前連結会計年度末比2億1百万円の減少、賞与引当金が前連結会計年度末比4億22百万円の減少、長期借入金が前連結会計年度末比3億93百万円の減少となったことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は106億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億54百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が前連結会計年度末比10億1百万円の増加、為替換算調整勘定が前連結会計年度末比1億27百万円の増加、新株予約権が前連結会計年度末比1億2百万円の増加となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年2月9日付「2020年12月期決算短信」で公表いたしました2021年12月期の連結業績予想を、以下のとおり修正いたしました。詳細につきましては、2021年11月10日付で公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2021年12月期 連結業績予想の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	28,000	2,150	2,115	1,235	73円44銭
今回修正予想 (B)	29,000	2,340	2,305	1,345	79円98銭
増減額 (B-A)	1,000	190	190	110	—
増減率	3.6%	8.8%	9.0%	8.9%	—
(参考) 前期連結実績 (2020年12月期)	27,720	2,128	2,095	1,222	72円69銭

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,730,448	7,091,071
受取手形及び売掛金	5,859,468	6,533,148
電子記録債権	56,821	97,374
商品	51,034	145,424
仕掛品	314,021	377,209
貯蔵品	4,093	2,643
その他	521,165	627,357
貸倒引当金	△99,515	△99,788
流動資産合計	13,437,537	14,774,440
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	722,817	551,825
その他(純額)	634,412	586,135
有形固定資産合計	1,357,230	1,137,960
無形固定資産		
ソフトウェア	1,435,728	1,247,911
のれん	444,658	399,954
その他	15,418	15,418
無形固定資産合計	1,895,805	1,663,284
投資その他の資産		
その他	2,078,234	1,778,584
貸倒引当金	△24	△18
投資その他の資産合計	2,078,209	1,778,565
固定資産合計	5,331,245	4,579,810
資産合計	18,768,782	19,354,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,682,146	2,070,069
電子記録債務	62,824	54,963
未払金	866,587	688,080
短期借入金	1,125,000	1,220,388
1年内返済予定の長期借入金	706,616	624,392
リース債務	23,090	7,603
未払法人税等	394,035	192,531
賞与引当金	1,029,511	606,543
役員賞与引当金	91,202	68,833
工事損失引当金	5,402	17,476
その他	344,413	528,180
流動負債合計	6,330,831	6,079,062
固定負債		
役員退職慰労引当金	157,400	175,071
長期借入金	1,240,320	847,022
退職給付に係る負債	1,305,229	1,272,384
リース債務	5,575	1,706
資産除去債務	260,314	259,987
その他	42,238	37,396
固定負債合計	3,011,078	2,593,568
負債合計	9,341,910	8,672,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	596,035	596,035
資本剰余金	1,612,796	1,612,796
利益剰余金	7,754,648	8,756,335
自己株式	△1,267,560	△1,267,560
株主資本合計	8,695,920	9,697,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,883	39,109
為替換算調整勘定	△18,835	108,542
退職給付に係る調整累計額	△7,577	△5,727
その他の包括利益累計額合計	19,470	141,924
新株予約権	410,258	512,823
非支配株主持分	301,223	329,266
純資産合計	9,426,872	10,681,620
負債純資産合計	18,768,782	19,354,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	20,459,617	21,669,039
売上原価	15,371,670	16,508,976
売上総利益	5,087,946	5,160,062
販売費及び一般管理費	3,399,371	3,225,321
営業利益	1,688,574	1,934,740
営業外収益		
受取利息	6,979	9,635
受取保険金	—	15,900
受取配当金	1,611	1,762
システムサービス解約収入	16,302	493
助成金収入	6,077	11,119
補助金収入	16,638	2,589
その他	12,684	10,446
営業外収益合計	60,294	51,948
営業外費用		
支払利息	16,616	9,592
システムサービス解約損失	12,814	—
システム障害対応費用	25,859	2,930
固定資産除却損	2,457	2,971
為替差損	3,781	26,033
その他	7,670	644
営業外費用合計	69,200	42,171
経常利益	1,679,669	1,944,516
特別損失		
事業構造改善費用	—	2,456
特別損失合計	—	2,456
税金等調整前四半期純利益	1,679,669	1,942,060
法人税、住民税及び事業税	212,018	460,656
法人税等調整額	390,959	214,234
法人税等合計	602,978	674,890
四半期純利益	1,076,690	1,267,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	29,270	21,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,047,419	1,245,539

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	1,076,690	1,267,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,035	△5,627
為替換算調整勘定	△39,556	132,643
退職給付に係る調整額	860	1,849
その他の包括利益合計	△19,661	128,865
四半期包括利益	1,057,028	1,396,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,027,891	1,367,992
非支配株主に係る四半期包括利益	29,137	28,042

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。